



## 北浦和おかわり芸術祭 花咲かアートさんプロジェクト 10月29日(土)～11月27日(日) 北浦和公園

2008年夏、美術館からこぼれ出た一陣の「風」が北浦和公園に見事な「風の花」を咲かせました。「ミュージアムからアートの風を！アート竜巻フェスタ」のメインプロジェクト「風をはこぶ-アートの風・増殖中」の最初のお披露目です。ご参加いただいた多くの方の手でひとつひとつづくりされた風車は当初約600本、プロジェクト監修者の根岸和弘さんの構想に従って、苗を植えるようにひとつずつ配置し、公園内にカラフルなラインを形成しました。風を伝え時間差で回る風車から、見えない風が見えてきます。周りを走ったり息を吹きかけたりと子どもたちも大はしゃぎ。このプロジェクトは、川越、入間、鳩山、川口と県内各地をめぐる、秋には1500本を超す風車が北浦和公園に凱旋し、夢のような空間で創作ダンスを楽しみました。この風車プロジェクトが、SMFのロゴマークの由来です。

翌2009年には、噴水内での展示も含めて4000本の風車が、およそ100人のみなさんの手で北浦和公園に設置され、創作ダンス「風の娘たち」とともに、訪れた人々に特別な一日をプレゼントしました。その後、この風車は、多くの共感を呼び大阪や山口、新潟など日本各地で展示されました。北浦和周辺でも「風車、またやっぴよ！」というたくさんのお声をいただいていたのですが、ようやく今回、風車のおかわりが実現することになりました。

秋の公園の落葉した梢に鮮やかな「風車」の花を咲かせる「花咲か

アートさん」の構想を、作者の根岸さんから最初に伺ったのは2012年「さんなすび展」、2016年1月の「宝船展」で再度ご提案いただき、実現に向けて動き出しました。風車を並べる・植えるかたちのインсталレーションですと、北浦和公園では1日限りになってしまいますが、木の幹のやや高い場所に取り付けることで、長期の展示が可能になりました。考え抜かれたシステムティックな工程で造られ、美しく無限のヴァリエーションがあり、耐久性や耐水性も抜群（おそらく世界一長寿なギネスブックものです）、という根岸さんが考案した素晴らしい風車があればこそこのことです。

監修される根岸さんのご苦勞は、今回も並大抵ではありません。春以降、繰り返し繰り返し公園に下見や実験に連れられ、どの木に何本行けそうか、この木は少し下枝を払わないとダメとチェックされたり、ゾーンによってテーマを持たせ空間のカラーリングを計画してインсталレーションプランを作成します。取り付け方法も試行錯誤しながら、約1500のパーツの下ごしらえ、と大忙しの夏でした。2008-09年のプロジェクトでも、根岸さんの右腕として現場で陣頭指揮に当たってくださったアーティストの今井伸治さんが、新潟県柏崎市から駆けつけ、風車の輸送から展示まで今回も大車輪でご協力くださいました。

9月から10月にかけて「風の木工房」(計4日間)で「風の木」に取り付け



2008年 アート竜巻フェスタチラシ



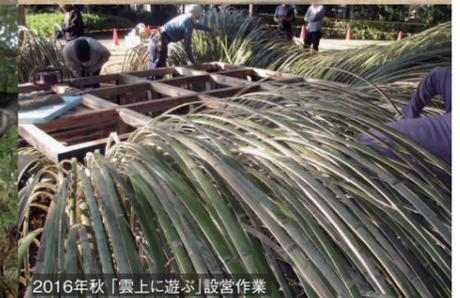
2016年秋 いよいよ設置開始



2016年 秋風の木のもとでピクニック弁当



2016年秋 高所作業車も大活躍



2016年秋「雲上に遊ぶ」設置作業



2008年夏 風車の最初のインсталレーション



2016年夏 風の木工房



2016年秋 紅葉と風車のハーモニー



2016年11月6日「雲上の茶会」開催

るパーツの組み立て作業を行いました。10月下旬には、高所作業車も準備していよいよ展示作業が始まりました。幸い好天に恵まれ5日間で作業を終え、予定通り開幕日を迎え「草上の昼餐」を来園されたみなさんとともに楽しみました。工房や現場での展示・撤収作業には、前回のプロジェクトでもご協力いただいたアーティストのみなさんを中心に、のべ80名以上の方々にご尽力いただきました。贅沢な風の木の空間を根岸さんと一緒に創ってくださったみなさまに心からお礼申し上げます。次は新潟で風車と雪山とのコラボの実現に期待です。

もうひとつたいへん大きな嬉しい助っ人がありました。日本庭園協会埼玉支部のみなさんが、「北浦和おかわり芸術祭」の風車展示にあわせて、北浦和公園に巨大な竹のステージ「雲上に遊ぶ」を創ってくださるということです。土壌の掘り返しや基礎の準備からはじめ、竹の伐採や竹割、「雲」や「茶席」の造作工事まで、計4日間、のべ100人の熟練の植木職人さんの手際よい作業で、見応えのある竹の造形が出来上がりました。11月6日には同支部の主宰による「雲上の茶会」も開催されましたが、このステージはいろんな方に活用されてこそ生きますと、展示中自由に活用を許可していただきました。風車とともに、公園を訪れた多くの方の記憶に刻まれたことでしょう。(期間中來場者:計23,852名) **中村誠(事務局)**

花咲かアートさんプロジェクト  
監修:根岸和弘 設営指揮:今井伸治  
主催:あなたとどこでもアート実行委員会 / SMF (Saitama Muse Forum) / 埼玉県立近代美術館  
協力:グルグルハウス高柳、CAFネビュラ、日本庭園協会埼玉支部、埼玉県建築士会さいたま支部  
制作設営等協力者:今井潤子、奥野由利、小野寺恵美、菅野秀明、日下芝、齋藤隆、佐々木美知子、菅原浩子、菅原史也、鈴木奈美、染谷栄、瀧澤花織、坪井孝雄、都宮一充、長澤晋一、中川和佳、中村元、西尾路子、野口真理、初山逸平、原田奥州、平野淳子、藤井香、三木照男、南照子、明神和子、山浦修治、山田和弘、吉田里美

関連事業  
「風の木工房」9月18日・25日・10月2日・16日(各日曜)埼玉県立近代美術館 創作室、他(参加者:4日間 計34名)  
「創作ダンス公演 草上の昼餐」10月29日(土)北浦和公園(来場者:200名)  
「風車づくりワークショップ」9月24日(土)川口信用金庫北浦和支店ATMコーナー(参加者:11名) / 11月14日(月・祝)北浦和公園(参加者:55名)  
「風を描こう」11月14日(月・祝)北浦和公園(参加者:248名)